

CELF アプリ作成ガイド

目的が CELF を用いたアプリ作成に限り、本資料をコピーして編集・再利用可能。

本目的以外は修正・再利用不可とする。

本資料の内容は予告なく変更する場合があります。

★ 改訂履歴

版	作成/改定日	変更内容
1.0	2021/11/5	新規作成

目次

用語集	3
本資料の目的	5
アプリの作成規模	5
アプリ作成前の準備	5
アプリの作成	5
1 テーブルを作成する	6
2 アプリを作成する	6
3 画面のシートを作成する	7
4 アプリのテストを実施する	8
アプリの公開	9
1 アプリを公開する	9
2 アプリバックアップを取得する	10

用語集

本資料と本資料から参照する以下の資料で使用する用語について説明する。

O2_SELF_アプリ作成標準

O3_SELF_アプリ作成規約

No	用語	説明
1	アクション	処理のこと。複数のアクションを組み合わせで処理の流れを作成する。
2	アクションセット	シートに複数作成でき、アクションを組み合わせで1つの処理としたもの。 画面でボタンがクリックされた時に呼び出され、紐づけたアクションセットの処理が実行される。
3	値変更 アクションセット	セルの値を変更し、セルからフォーカスアウトした際に処理されるアクションセット。
4	イベント	画面の初期起動時、セルの値変更時、ボタンクリック時のこと。
5	インデックス	データベースのテーブル毎に定義するデータ検索を高速化できるもの。
6	画面シート	アプリを使用した時に画面表示するシート。
7	画面遷移	現在開いている画面から新しい画面を開くこと。
8	カラム	データベースのテーブルに定義する列項目。
9	関数	Excel の関数と同義。シート、アクションで使用できる。
10	共通シート	複数の画面から参照されるシート。メッセージを一元管理しているシートなどを指す。
11	括り文字	ダブルコーテーションで括った文字。数式や関数内で文字列として認識するにはダブルコーテーションで括る必要がある。
12	公開	作成したアプリを公開することでアプリが使用できるようになる。
13	コメント	アクションに記載できるコメント。
14	シート	画面レイアウト、処理内容を作成するためのもの。Excel のシートと同義。
15	数式	Excel の数式と同義。シート、アクションで使用できる。
16	セル	シートのセル。Excel のセルと同義。
17	データベース	データの検索や蓄積が容易にできるよう整理された情報の集まり。 アプリで登録した情報を格納する。
18	テーブル	データベースのデータを格納する表。
19	テスト	作成したアプリの検証。
20	トランザクション テーブル	データベースの「アプリを使用することで蓄積されていくデータが格納される」と位置付けているテーブルの呼び名。
21	名前管理	シートのセルに名前を付ける機能。 セルアドレスを指定しなくても名前の指定でセルの参照が行える。

22	入力チェック	画面での検索時や登録時に入力した情報の妥当性を確認する処理。
23	メッセージ	画面のイベント時にポップアップで表示するメッセージ。
24	フラグ	ON または OFF の状態の値を設定する。 テーブルのカラム、変数として使用する。
25	プルダウン	画面に配置するコントロール。予め設定したリストから任意の値を選択する方式。
26	変数	文字列や数値を一時的に格納できる領域。 アプリの処理中に任意の値を格納できる。
27	マスタテーブル	データベースの「基礎情報となるデータを予め格納する」と位置付けているテーブルの呼び名。
28	マスタメンテナンス	マスタデータに対して登録・更新・削除が行える専用の画面。
29	UI 標準	画面レイアウト、画面操作による挙動を標準化したもの。
30	ループカウンタ変数	繰り返し処理で 1 つの処理ごとにカウントアップし 繰り返し処理を抜ける条件に使用する変数。
31	ワークテーブル	データを登録せずに処理中に一時的に使用するテーブル。

本資料の目的

CELFL のアプリ作成におけるガイドライン。

業務の整理からアプリ作成、アプリ公開までの手順、および方法を説明する。

本資料は以下のユーザーを対象とした手順となる。作成手順、方法を統一して品質を一定とすることが目的である。

統一した手順と方法でアプリを作成したいが、どのような手順と方法があるのか判断できないアプリ作成者は、アプリ作成前、およびアプリ作成中に本資料を参照する。

本資料をベースとして以下の資料を参照しながらアプリを作成する。

O2_CELFLアプリ作成標準（以下、『CELFL アプリ作成標準』）

O3_CELFLアプリ作成規約（以下、『CELFL アプリ作成規約』）

アプリの作成規模

アプリ：1、2名で作成する小規模アプリ。

画面：難易度の高くない小中規模の画面。

画面の例は『CELFL アプリ作成標準』のUI 標準を参照する。

アプリ作成前の準備

アプリを作成する前に以下の要件を整理する。

- ① 業務のどの範囲をアプリ化するのか。
- ② だれがアプリを使用するのか。
- ③ どんな画面を作成するのか。
- ④ どんなデータを蓄積するのか。

アプリの作成

アプリの作成手順、作成方法、公開方法を以下に記載する。

1 テーブルを作成する

データベースのテーブルを作成する。

テーブル名、カラム名の命名規則は『CELE アプリ作成標準 命名規則』を参照する。

テーブルの作成方法は CELF ヘルプの「テーブル管理」を参照する。

CELF ヘルプ : <https://cloud.celf.jp/celf-help/ja/index.html>

CELf ヘルプ

ログイン

ログインする
ログアウトする

スタートアップ (5分クッキング)

アプリとシートを作成する
テーブルと画面、アクションを作成する
アプリを利用する
サンプルアプリをインポートする
見積・案件管理
予算実績管理
その他便利機能

テーブル管理

テーブルを作成する
作成したテーブルの定義を後から変更する
作成したテーブルの定義を複製する
テーブル定義をエクスポートする
テーブル定義をインポートする
テーブルデータ (CSV) をエクスポートする
テーブルデータ (CSV) をインポートする
テーブルの権限を設定する
テーブル検索を高速化する (インデックス設定)
マスタ管理用シートを自動生成する

2 アプリを作成する

アプリを新規作成する。

アプリ名の命名規則は『CELE アプリ作成標準 命名規則』を参照する。

アプリの作成方法は CELF ヘルプの「アプリ作成」を参照する。

CELF ヘルプ : <https://cloud.celf.jp/celf-help/ja/index.html>

アプリ作成

アプリの編集権限を設定する
アプリをカテゴリー分けして一覧表示を階層化する
アプリをエクスポートする
アプリをインポートする
アプリをバックアップ、および、復元する

シート作成

行の高さ・列の幅を変更する
行または列の表示・非表示をする
行または列を挿入・削除する
セルの書式を変更する
セルの一部文字の書式を変更する
ウィンドウの枠固定をする
コントロールを配置する
シートへ画像を挿入する
シートにグラフを挿入する
既存 Excel からレイアウトを作成する

アクション作成

アクションセットを組み立てる
アクションにコメントを書く
アクションを無効化する
アクションをコピーする
シートを表示した際に動作するアクションを指定する
セルの値の更新時にアクションセットを実行する (基本編)
セルの値の更新時にアクションセットを実行する (応用編)
他のアプリのシートを汎用部品として使う

3 画面のシートを作成する

シートとアクションを作成する。

シートとアクションの作成方法は CELF ヘルプの「シート作成」、
「アクション作成」を参照する。

CELF ヘルプ： <https://cloud.celf.jp/celf-help/ja/index.html>

アプリ作成

アプリの編集権限を設定する
アプリをカテゴリー分けして一覧表示を階層化する
アプリをエクスポートする
アプリをインポートする
アプリをバックアップ、および、復元する

シート作成

行の高さ・列の幅を変更する
行または列の表示・非表示をする
行または列を挿入・削除する
セルの書式を変更する
セルの一部文字の書式を変更する
ウィンドウの枠固定をする
コントロールを配置する
シートへ画像を挿入する
シートにグラフを挿入する
既存 Excel からレイアウトを作成する

アクション作成

アクションセットを組み立てる
アクションにコメントを書く
アクションを無効化する
アクションをコピーする
シートを表示した際に動作するアクションを指定する
セルの値の更新時にアクションセットを実行する（基本編）
セルの値の更新時にアクションセットを実行する（応用編）
他のアプリのシートを汎用部品として使う

シート、アクションを作成する際は、以下の資料を考慮して作成する。

『CELE アプリ作成標準』

作成内容	資料の項目
シート名、アクションセット名の命名規則	命名規則
画面レイアウトと画面の操作性	UI 標準
入力時の各種チェック内容	入力チェック
メッセージ表示方法、表示内容	メッセージ

『CELE アプリ作成規約』

作成内容	資料の項目
シート構成のルール	シート構成
アクション構成のルール	アクション構成
関数と数式の利用ルール	関数と数式
アクションの利用ルール	アクション構成
データ操作時の利用ルール	データ登録・更新・削除・検索
シート、アクションの処理性能について	処理性能

4 アプリのテストを実施する

作成したアプリのテストを以下の方法で検証する。

① 画面のテスト

個々の画面が正しく動作できているかのテストを実施する。

シートに設定した画面レイアウト、アクションセットに設定した全ての処理に対して動作の検証を実施すること。

テストの実行方法として、アクション単位に実行したい場合は SELF ヘルプの「テスト実行」を参照する。

SELF ヘルプ： <https://cloud.self.jp/self-help/ja/index.html>

アクションの使い方

セル操作
シート操作
データ操作
制御
ファイル操作
アクション一覧

テスト実行

公開前にテスト実行する
アクションを1行ずつ実行する
アプリが使用するテーブルを開発時と公開時で切替える

公開・非公開

アプリを公開する
アプリの公開を停止する
シートを修正して再公開する（バージョンアップ）

② 画面間の連携テスト

画面間の連携が正しく動作できているかの検証を実施する。

例：

- 登録画面で登録/更新/削除したデータを一覧画面で検索する。
- 一覧画面から任意のデータを選択して登録画面を表示する。

③ 性能テスト

各イベントの開始から終了までの処理速度を検証する。

※イベントとは画面の初期起動時、セルの値変更時、ボタンクリック時を指す。

例：

- 検索ボタンをクリックしてから、検索結果が表示されるまでの時間を計測する。

上記計測を行い、処理速度が遅いと感じた場合は、

SELF ヘルプの「アプリのパフォーマンス」を参照して処理速度を改善する。

SELF ヘルプ： <https://cloud.self.jp/self-help/ja/index.html>

アプリテンプレートのご紹介

テンプレートの種類
テンプレートを使ったアプリ作成方法

すぐに利用できるマネジメント業務支援アプリのご紹介

TODOタスク管理
フリーアドレス座席管理

その他

アプリのパフォーマンス
表示形式と値の自動変換について

アプリの公開

1 アプリを公開する

アプリを公開することで一般のユーザーがアプリを使用することができる。

アプリの公開方法は SELF ヘルプの「公開・非公開」を参照する。

SELF ヘルプ : <https://cloud.self.jp/self-help/ja/index.html>

アクションの使い方

セル操作
シート操作
データ操作
制御
ファイル操作
アクション一覧

テスト実行

公開前にテスト実行する
アクションを1行ずつ実行する
アプリが使用するテーブルを開発時
と公開時で切替える

公開・非公開

アプリを公開する
アプリの公開を停止する
シートを修正して再公開する（パー
ジョンアップ）

※アプリ公開時の注意点

公開時は第三者によるアプリ編集でないことを確認してから公開する。

前回の公開後にシートが編集された場合、以下のアイコンが白ではなく赤に変更される。第三者が編集中のシートが公開されないよう、公開時は自身で修正を行ったシート以外でアイコンが赤くなっていないことを必ず確認する。



2 アプリのバックアップを取得する

作成したアプリのバックアップを CELF 内に作成する。

公開したアプリがうまく動作しない場合、バックアップを取得しておくことでアプリ変更前の状態に戻ることができる。

バックアップの取得タイミング、ルールは『標準資料 構成管理』を参照する。

バックアップの取得方法は CELF ヘルプの

「アプリ作成」の「アプリをバックアップ、および、復元する」を参照する。

CELFL ヘルプ : <https://cloud.celf.jp/celf-help/ja/index.html>

アプリ作成

アプリの編集権限を設定する
アプリをカテゴリー分けして一覧表示を階層化する
アプリをエクスポートする
アプリをインポートする

アプリをバックアップ、および、復元する

シート作成

行の高さ・列の幅を変更する
行または列の表示・非表示をする
行または列を挿入・削除する
セルの書式を変更する
セルの一部文字の書式を変更する
ウィンドウの枠固定をする
コントロールを配置する
シートへ画像を挿入する
シートにグラフを挿入する
既存 Excel からレイアウトを作成する

アクション作成

アクションセットを組み立てる
アクションにコメントを書く
アクションを無効化する
アクションをコピーする
シートを表示した際に動作するアクションを指定する
セルの値の更新時にアクションセットを実行する（基本編）
セルの値の更新時にアクションセットを実行する（応用編）
他のアプリのシートを汎用部品として使う

以上